

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	Yamaguchi Mental Disorder Scale (YDS) と E-PASS を用いた高齢者における術後譫妄（せんもう）の発症リスク因子と予後への影響の評価			
② 実施予定期間	実施許可日～2026 年 3 月 31 日			
③ 対象患者	2006 年から 2015 年の間に山口大学医学部附属病院で消化器癌の予定手術を受けた 80 歳以上の患者さん			
④ 対象期間	対象期間：2006 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日 追跡期間：2024 年 12 月 31 日まで			
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院			
⑥ 対象診療科	消化器・腫瘍外科			
⑦ 研究責任者	氏名	永野 浩昭	所属	山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学
⑧ 使用する情報等	本研究では、既存の患者データ（患者背景、全身状態、認知機能評価結果、E-PASSスコア、手術記録、術後経過等）を使用し、新たに生体試料を取得することはありません。			
⑨ 研究の概要	本研究の目的は、高齢者における術後譫妄（術後に起こる意識や認知の一時的な混乱）の発症リスク因子を明らかにし、その予後への影響を評価することです。Yamaguchi Mental Disorder Scale (YDS) と E-PASS (Estimation of Physiologic Ability and Surgical Stress) を用いて、術前の認知機能や手術による身体的ストレスの評価を行い、これらの因子が術後譫妄の発症にどのように影響するかを調査します。			
⑩ 実施許可	実施許可日	2025 年 5 月 13日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	山口大学消化器・腫瘍外科の奨学寄附金を使用しています。			
⑯ 利益相反	本研究に関連する利益相反はありません。研究の実施が被験者の権利や利益を損なうこともありません。			
⑰ 問い合わせ先・	山口大学医学部附属病院 消化器・腫瘍科 担当者：徳光幸生			

相談窓口	電話	0836-22-2264	FAX	0836-22-2263
------	----	--------------	-----	--------------